



**1 ヨノデガシワ**  
宮下 周南小学校  
学校創立時には、植えられていたと、古来の話があります。葉が平のひらるを広げたような形をしている事が有名がつまみです。生徒が選い木ですから古木です。



**3 スタジイ**  
宮下 春日神社  
スタジイは神社に多い木ですが、本樹は根が根臥に発達しているため、蛇のように見えます。白分を交えるための、自然の奇みの現れです。



**2 ボプラ**  
宮下 周南中学校  
運動場の端に植えられた木で、天に向かって大きく伸びています。樹齡は若い木ですが、樹高が周南地区で最も高い木と思われる。



**4 アカマツ**  
宮下 周南小学校  
クロマツは海岸、アカマツは山手に生育しています。松くい虫の被害で殆ど枯死したものが、残っている物は昔の園地を知る上で大切な樹木です。



**5 ケヤキ**  
小山野 東福院  
けやきの樹形は、幹が丸直ぐ伸びるのが一般的です。こつこつになった樹形にして、人々の暮らしと共に生きて来たたくましさ、生き残りを感じます。



**7 ニツケイ**  
小山野 高梨さん  
クスノキと同じ仲間、中国から来た樹木です。根に芳香と臭味があるため、ニツキとして昔から親しまれてきました。最近食べれる物が多いので、忘れられた味です。



**6 タイサンボク**  
小山野 西了寺  
大きな花と葉っぱ、甘い酸っぱい香りが特徴です。公園、学校の記念樹として植えられていることが多く、周南地区では最も大きな樹木です。



**8 スタジイ**  
常代 川名さん  
作で地蔵の真ん中に、トロの森を感じさせるシイの木が元気に生育しています。自然樹形でしたら、現在の2倍くらいの大きな木になっているでしょう。



**19 ケヤキ**  
尾車 佐久間さん  
江戸時代末期に、四岐(しへき)として建築材、防風の目的で植えられました。大きな木では柱などをつく、口(く)が作られました。



**20 イロハモジ**  
尾車 自治会館  
河岸の上に、ある樹不動像の「しめ木」として知られ、秋には美しい紅葉が楽しめます。



**21 スタジイ**  
草牛 八幡神社  
周南地区では最も大きなシイノキです。樹は子ども達の遊び場として、シイの葉を拾った、地域の人が親しまれ、大切に守られてきました。



**23 スタジイ**  
馬登 白山神社  
枝張りが大きく幹がしっかりしていて、1本の木で森を思わせる巨木です。回りが開発される中で残ったのはシイノキが、ご神木の相陰です。



**25 コナラ**  
馬登 内山緑地  
コナラは、コナラは用材として利用される事が多く、巨木は残っています。この地域は、馬登の薪炭林として利用された人々、地での歴史を残す木です。



**25 イノマキ**  
大山野 塚越さん  
千葉県の県木です。潮風にも強く、生垣や庭木として使われる事が多い樹木です。



**27 イチヨウ**  
大山野 塚越さん  
周南で最も大きなイチヨウです。秋の黄葉は周りの景色に溶けこんで、美しい絵巻模様です。



**9 カマクラヒバ**  
常代 花厳院  
平安時代末期に開かれた田圃である寺で地蔵の方々の信仰を集めています。院の回りはサクラ等多くの木があり本樹は庭木として植えられた物が大きくなったと思われます。



**12 スギ**  
六手 熊野神社  
六手の山んぼの中で頭乗って生きているスギです。近くを高速道路やパイパスが通り、ますます景観が悪くなりましたが、長生きしてほしい木です。



**15 クスノキ**  
六手 山口さん  
クスノキは色々の記念樹として植えられた樹木です。高速道路がすぐ近くを通りましたが、地域としての歴史の生き証人として生きつづけて欲しい樹木です。



**17 ヤマザクラ**  
血引 御太刀神社  
神社の参道に林立した大きなヤマザクラがあります。岡りは人工林ですが、昔は御見の方の桜通な花見の場所だったと思われています。



**28 モチノキ**  
大山野 田中さん  
本樹は樹皮を叩いて、烏もちを作った事からモチノキと呼ばれています。根元に叫(ほご)があり、そこから樹木として植えられたと思われています。



**30 ソメイヨシノ**  
作木 自治会  
季節には華やかな花が沢山咲き春を感じます。沢山咲き春を感じます。巨樹は記念の並木として大切にされています。



**32 ムクロクジュ**  
山高原 田浦さん  
幹が大きく、空洞化していますが元気に育っています。本樹は黄色い実をつけませんが、実は翅羽根、桜は石蔵の変わりに使われました。



**34 モミノノキ**  
山高原 村吉さん  
モミ、ツギは高い山で生育する針葉樹で、里山で見られるのは必ずしも事です。この枝で、タマノの柄となる部分を作った物が村吉さん宅に残っています。



**11 イチヨウ**  
浜子 建暦寺  
カヤノキと並んで境内に生育しています。根元に大きな空洞があり幹のなるので地蔵の人の葉し目として利用されている樹木です。



**14 シダレザクラ**  
六手 附風寺  
季節には清々で可憐な花が沢山咲き、シダレザクラを感ずります。巨樹ではありませんが、古木として武蔵が楽しめます。本寺では、多くの古木が楽しめます。



**16 スタジイ**  
血引 御太刀神社  
ご御木として占くから地域の人の大切にされてきました。数種類の樹木が生育していて、昔には福(ふこう)があります。



**18 スタジイ**  
尾車 尾車神社  
山所信仰の羽黒山人権現として多くの方の信仰の場所でした。1本で森を思わせる巨木は、地域の方々の暮らしを見守り、大切にされて来ましたが、今は小島が病んで食べざる実です。



**29 アキグミ**  
大山野 森屋商店  
秋に実がなる。昔は学校帰りの子ども達の遊ぶ楽しみの名前があります。昔は学校帰りの子ども達の遊ぶ楽しみの名前があります。



**31 イチヨウ**  
山高原 高成寺  
大正天皇が即位された時の記念として植えられた記念樹です。雌雄2本並べて植えてあり、夫婦イチョウとして親しまれています。



**33 ヤマモモ**  
山高原 高橋さん  
ヤマモモは薪炭材として使われていたもので、伐採されて当地区では大きな木を見ることができません。伐採を免れた元木が残っています。



実行委員会 (平成20年度・21年度)  
小池英光 武野高橋 高橋 葉一 重田好雄  
山本光太郎 前田道高 高橋 竹弘 山本秀敏  
佐藤 三雄 三浦 幸夫 三浦 秀敏  
小松 光夫 伊藤 幸夫 三浦 幸夫 三浦 幸夫  
高野 修司 伊藤 幸夫 三浦 幸夫 三浦 幸夫  
佐野 修司 伊藤 幸夫 三浦 幸夫 三浦 幸夫  
河内 正司 池田 幸夫 三浦 幸夫 三浦 幸夫  
公民館職員 (平成20年度・21年度)  
能 早 英 小 澤 孝 雄 田 村 京 子  
三 枝 美 和 子